9　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	時事英語	2	第２学年	British News Update（金星堂）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・時事英語の授業では、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能をさらに高いレベルへと向上させていきます。そのため、聞いたり読んだりして得た情報をまとめ、それを基に話したり書いたりする言語活動を多く行います。自分で情報のタイプを分類し、重要な情報を選んでメモにまとめ、それを基に再話をする練習を積極的にしていきましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）「ライティングスキルズ」（２単位）
「グローバルコミュニケーション」（２単位）「プレゼンテーションスキルズ」（１単位）
（選択科目）「時事英語」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・英語の個々の単語を正しく発音し、また内容にあわせて聞き手に伝わりやすく話すことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、自分の言葉で概要を話すことができる。	リテリング スピーキングアクティビティ	・聞いたり読んだりしたことや身近な話題について、具体例や理由を含んだ文章が書ける。	エッセイライティング 定期考査	・聞いた情報の概要や要点を捉えることができる。	リスニングテスト 定期考査	・幅広い話題について短時間で概要や要点と、その情報や内容の詳細や具体例を捉え、情報の種類に応じたメモにまとめることができる。	確認テスト 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 1 (5時間)	英国の歴史的建造物である赤い電話ボックスの再利用への取り組みと、地域自治体との騒動につて学び、文化財保護の在り方について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する
		「英語表現の能力」			
		・歴史的建造物の再利用法についての記述を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の考えについて話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・歴史的建造物の再利用法についての記述を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の考えを話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・ワークシート を利用して、セクションごとに概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		未来のことをあらわす仮定法 If 節の代用 as if/as though を使った仮定法	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	未来のことをあらわす仮定法 If 節の代用 as if/as though を使った仮定法 の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 3 (5時間)	英国における環境保護に向けた環境ゴミの削減の取り組みについて知り、環境保護と経済活動の両立について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・環境保護に向けた英国のスーパーにおける取組について学んだ情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・新出語句の音読練習後、内容理解のための設問を英問英答でチェックする	・環境保護に向けた英国のスーパーにおける取組について学んだ情報を、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・興味をひかれた内容について、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれた内容について、ワークシートに英語で書く。	・興味をひかれた内容について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・ロンドンでの最新の環境保護の取り組みについて、読んだことを理解する。	・セクションごとに本文を読み、その内容を理解する。	・ロンドンでの最新の環境保護の取り組みについて、読んだことを理解する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		It seems that/seems to be 強調構文 形式目的語の it	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	It seems that/seems to be 強調構文 形式目的語の it の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 4 （５時間）	英国の観光業と地域自治体の行政の実態と課題について学び、観光と地域行政の連携について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない）	・ワークシートを利用して、セクションごとに宇宙についてのブレインストーミングをペア・ワークで行う。	（本単元では設定しない）	
		「英語表現の能力」			
		・英国の観光業と地域自治体の行政の実態と課題についての説明を読み、その内容について、簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、宇宙について簡潔に説明する文章を書く。	・英国の観光業と地域自治体の行政の実態と課題についての説明を読み、その内容について、簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・英国の観光業と地域自治体の行政の実態と課題についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・英国の観光業と地域自治体の行政の実態と課題についての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		It is thought (to be/to have been) 関係副詞how, why 関係代名詞that	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	It is thought (to be/to have been) 関係副詞how, why 関係代名詞that の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 5 （５時間）	英国の週４日労働制の導入に向けた取り組みについて学び、その社会的意味合い今後の展望について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		（本単元では設定しない）	・ワークシートを利用して、移民についての対話をペア・ワークで行う。	（本単元では設定しない）	
		「英語理解の能力」			
		・英国の週４日労働制の導入に向けた取り組みについての自分の考えと、筆者の考えを区別して聞く。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・英国の週４日労働制の導入に向けた取り組みに関する事実と、筆者の考えを区別して聞くことができる。	・定期考査のリスニングテストにおいて、事実と考えを区別して聞き取れているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		動名詞の意味上の主語 比較級+SV 分詞構文、過去分詞	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	動名詞の意味上の主語 比較級+SV 分詞構文、過去分詞 の使い方を理解している。	・定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。
Unit 6 （5 時間）	英国のファッション業界の環境保護に向けた取り組みと、業界内のジレンマにについて学び、ファッション業界の今後の在り方を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に環境保全問題についての情報や考えについて話す。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に環境保全問題についての情報や考えについて話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、環境保全問題とファッション業界の在り方についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話す。	・世代間における価値観に違いについて、データや数値などの情報を再話し、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、環境保全問題ファッション業界の在り方についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法現在 不定詞の受身 動名詞の受身	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	仮定法現在 不定詞の受身 動名詞の受身 の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 7 （ 5 時間）	英国の地域社会におけるサイクリング推奨の動きと地域の社会福祉へ取り組みについて学び、未来への新たな可能性について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、community cycling の現状と課題についての情報について話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的に community cycling の現状と課題についての情報について話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・community cycling の現状と課題についての説明を読んで説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・community cycling の現状と課題について筆者の考えを説明し、自分の考えを話す。	・community cycling の現状と課題について説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	・授業時間を利用してリテリングテストを実施する。
		「英語理解の能力」			
		・community cycling の現状と課題について説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、イメージとともにその内容を理解する。	・community cycling の現状と課題について説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		完了の分詞構文	・本文中で用いられてい	完了の分詞構文	・言語の使用場面

		複合関係詞 不定詞の意味上の主語	る意味や用法を確認する。	複合関係詞 不定詞の意味上の主語の使い方を理解している。	と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 8 （5 時間）	英国の教育現場におけるスマホ依存に対する取り組みの現状について学び、多様な意見に対して批判的考察を試みる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英国の教育現場におけるスマホ依存に対する取り組みについて、間違うことを恐れず情報や考えについて話す。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的にスマホ依存に対する取り組みについての情報や考えについて話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、スマホ依存に対する取り組みについての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話す。	・英国の教育現場におけるスマホ依存に対する取り組みについて、データや数値などの情報を再話し、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、スマホ依存に対する取り組みについての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		be 動詞＋to 不定詞 二重否定 独立分詞構文	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	be 動詞＋to 不定詞 二重否定 独立分詞構文 の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 13 （5時間）	EU 圏内に住む英国民に対する EU 離脱による影響と現状・課題について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に EU 離脱による影響と現状・課題についての情報について話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的に EU 離脱による影響と現状・課題についての情報について話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・EU 圏内に住む英国民に対する EU 離脱による影響と現状・課題について説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・英国のＥＵ離脱について説明し、自分の考えを話す。	EU 圏内に住む英国民に対する EU 離脱による影響と現状・課題について説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	各パートの内容をキーワードを与えて口頭でリテリングさせる。
		「英語理解の能力」			
		・EU 圏内に住む英国民に対する EU 離脱による影響と現状・課題について、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、英国のＥＵ離脱について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・EU 圏内に住む英国民に対する EU 離脱による影響と現状・課題について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞＋have＋過去分詞	・本文中で用いられている意味や用法を確認す	助動詞＋have＋過去分詞	・言語の使用場面と働きを意識した定期テ

		未来進行形 未来完了形	る。	未来進行形 未来完了形 の使い方を理解している。	ストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 15 （5時間）	英国の若い世代間での気候変動に対する考え方や、変化を求める抗議活動の現状と展望について学び考察する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に自分の考えについて話す。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に自分の考えについて話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、幸せの定義についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話す。	・英国の若い世代間での気候変動に対する考え方や、変化を求める抗議活動の現状と展望について、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、英国の若い世代間での気候変動に対する考え方や、変化を求める抗議活動の現状と展望についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。	各パートの内容をキーワードを与えて口頭でリテリングさせる。
		「英語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動名詞の完了形 付帯状況を表す with A B 過去完了進行形	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	動名詞の完了形 付帯状況を表す with A B 過去完了進行形 の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。